

2020年度事業報告書

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

I 事業期間

2020年4月1日～2021年3月31日

II 事業の成果

2020年度も、ICTを駆使し、年齢、性別、障害、文化などの違いに関わり無く、だれもが住み慣れた地域で、健やかに日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動にいきいきと参加できる地域社会の形成を目指し、活動しました。

2020年度は、2020年3月後半より猛威を振るいはじめた新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。しかしそれは、私たちが長年推し進めたICTに、誰もがニーズを感じ、ICT推進に拍車を掛ける機会ともなりました。

ICT推進事業の内、パソコン・スマホ講座については、本年もIT情報弱者や格差をなくすため、富田林市社会福祉協議会や人権文化センターとの協働による「高齢者を対象としたパソコン講習会」「シニアのためのスマホ講座」を、一年間を通し開催致しましたが、コロナウイルス感染予防のための緊急事態宣言が発出され、開催中止が止むを得なくなった講座もありました。

またその折り、大阪府の大阪ええまちプロジェクトにて、プロボノさんと共にZOOM活用のテキストを作成致しました。ZOOM活用の講座依頼が増え、大阪市内（生野区、都島区、城東区、天王寺区、福島区）の他、松原市、門真市、河南町、泉大津市、宝塚市と広域に渡り、職員対象、ケアマネや福祉委員、大阪府老人クラブ連合会役員、ボランティア、医療・介護関係者対象など、コロナ禍に特化した講座依頼があり、各地での活動支援を行いました。

河内長野市キックスの火曜講座、天見公民館、天野公民館のパソコンクラブは、休止していましたが、講師が工夫を凝らし、ZOOMによるパソコン講座も行いました。

コロナ禍においても孤立することなく、画面上ではあるけれども顔をあわせ、楽しくコミュニケーションの取れた勉強会が実施できました。

すばるホールやきんき茶ろんでの個別指導のパソコン教室も緊急事態宣言発出下では、休講となりました。また解除後も入念に感染予防に備えた教室を心掛けました。

ICT推進事業としては、2020年度延べ約2500名の参加者がありました。

パソコンクラブについては、クラブ代表者を中心として、クラブメンバー同士の友好関係を築き、友好関係の中からパソコンのスキルアップを図る勉強会を実施致しました。しかし各クラブ共、高齢者の参加が多いため、休会が多い年度となってしまいました。

2020年度とんだばやしうえぶの年間勉強会回数は24回、参加者数は延べ228名、はびきのうえぶの年間勉強会回数は27回、参加者数は延べ192名です。

2018年11月より、食事の提供を通じて、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりの取り組みとして「子ども食堂」の運営を始めましたが、ボランティアに高齢者が多いこともあり、今年度はテイクアウトのお弁当配布を6月2回、7月1回の計3回しか実施できませんでした。

介護予防事業として14年目を迎えた「街かどデイハウスきんき茶ろん」は、スタッフ会議の結果、4月、5月と休館に致しました。6月から再開の折には、感染予防対策としてマスク必着、手洗い必須、常時テーブル等の消毒、参加人数を絞っての開催他、全員、同方向を向き無言での食事、次亜塩素酸水噴霧器の購入など、細心の注意を払った上での開所としました。そして、年度後半では参加者にも人気のあった昼食を念のため提供休止とし、コロナウイルス感染予防に努めました。

しかし12月も1週目以降休館としたため、2020年度の街かどデイハウスきんき茶ろんの延べ利用者数は1,150名、延べ利用時間は5,239時間となりました。

他、定点型介護予防体操教室・定点型認知症予防教室は、オンラインでの開催を高齢介護課に提案した所、認められ、現在では定着しつつあります。オンラインの認知症予防教室を定期的に開催し、賑わっているのは、全国でも稀なことと思われます。定点型介護予防体操教室参加人数は延べ363名、定点型認知症予防教室は延べ396名の参加がありました。

富田林市市民公益活動支援センターとして、市民公益活動の交流場所、活動場所として、4ヶ所のネットワークステーション、5ヶ所の公的連携施設では合わせて、年間8,593名の利用者がありました。2ヶ月に一度のニューズレター発行や講習会を実施して、講習会の参加者は年間190名、メルマガの発行部数は年間135通です。

大阪大谷大学との連携で、例年の如く南河内のつどい会議に参加、1月には「コロナ禍と市民公益活動」に登壇致しました。その他「新型コロナウイルスが市民公益活動団体に与えてきた影響とは何か」調査の学生に協力し、オンラインインタビュー参加団体を募り、フォローに努めました。その後、吉村市長への調査結果報告に教授・学生と共に参加しました。

第16回「市民活動わくわく広場 in とんだばやし（ひろとん）」の開催もオンラインZOOMにて開催しました。また各登録団体の紹介記事のポスターを市内5ヶ所の公共施設等にて、2/21～4/28に渡り、展示致しました。

また、「とんだばやし子ども食堂・居場所づくり運営支援ネットワーク」として富田林市こども未来室、富田林市社会福祉協議会と連携し、子ども支援サポーター研修全2回オンライン開催等を行いました。

また、4月の緊急事態宣言下においてYouTubeチャンネルの開設、動画配信を行いました。

2016年度より始まった生活支援コーディネーター設置事業を今年度も引き続き受託契約致しました。市役所関係各課、包括支援センター、地域の地縁組織団体、有識者等で構成される協議体会議は年間2回、打合せ会議は年間6回実施され出席しました。その他、地域つくりたい会議は月1回、校区交流会議にも出席し、地域の情報収集や情報提供を致しました。

2017年度より受託した金剛地区再生指針推進支援業務では、2020年度も金剛地区まちづくり会議の活動コーディネートを中心に進め、全4回の全体会を開催（延べ74の方が参加）し、また、ニューズレターの発行や軽トラマルシェ～地場産やさかい市～の開催、SNS等での発信、情報の一元化、その他プロジェクトなどのコーディネートを実施しました。

まちづくり会議参加者により設立した「一般社団法人わっく金剛」では、金剛銀座商店街の空きスペース（池田泉州銀行南側）を活用して、多世代、また金剛地区内外の人たち誰もが集える常設拠点として「わっくCafé」を創り出しました。わっくCaféは、日替わりオーナーカフェ&ボックスショップオーナーの仕組みを採用し、登録オーナーとわっく金剛メンバーにより地域の居場所としてオープンしています。

「東西交流プロジェクト」としては、まちづくり会議参加者による寺内町のまち歩きや金剛地区魅力向上拠点∞KON ROOMにて複数の寺内町内の店舗や工房が出店する手仕事マルシェを開催し、また公園活用をテーマとした話し合いや公園活用のための組織体制づくりを進めるなどしました。

今年度も「Mira-ton+」開催のコーディネート事業を受託しました。コロナ禍ではありましたが、感染対策を強化しつつ、市民や学生と行政が“ともに考えともに動いていく”ために、さまざまな年代や地域の方々と一緒に取り組みを話し合う「市民会議“Mira-ton”」をワークショップ形式で全3回開催し、20名の参加がありました。

今年のテーマは、若者が活躍するまち富田林（立ち上がれ若者！引っ張れ大人たち！みんなで創ろう富田林！！）で、きんきうえぶよりファシリテーターとして担当者以外に3名参加し、未来の富田林に向け年代を超えた貴重な意見交換を行いました。この意見交換で出た意見を参考に、若者が活躍できるまちづくり推進のための「富田林市若者条例」が制定され、当該条例に基づき、2021年度には

「富田林市若者会議」が開催される予定です。

2020年9月より泉大津市市民活動支援センター（おづぷらざ）の運営を受託致しました。

泉大津市民のスタッフ2名を新しく配置し、コロナ禍ではありますが、情報提供・発信、相談・助言、コーディネート、ネットワーク構築、人材育成等の業務を実施しています。

令和2年9月～令和3年3月の来所者数は1060人、相談284回、メルマガ発信65回、講座開催21回、ニュースレター設置店舗16店舗など、これまでの別団体によるセンター運営とは異なり、ICTの活用を進めることで講座や相談が増え、地域事業者と協力することで地域で一体となったまちづくりを進めることが徐々にできるようになっています。

2021年度も、引き続き地域活動でのICT活用を推進するとともに、ICTの活用を中心としてセンター知名度向上に努めます。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

自主事業

(1) (事業名) ICT推進事業

(内 容) 従来の個別指導のパソコン教室、集団のパソコン講座開催などの他、富田林市や社会福祉協議会、人権文化センターの講座並びに、各地から依頼のZOOM講座、商工会から依頼の販売促進講座などを実施した。

(実施場所) 富田林市小金台事務所、商工会（富田林市、大阪狭山市、河内長野市など）すばるホール、富田林市社会福祉協議会、富田林市人権文化センター、河内長野市市民交流センター、河内長野市内公民館他、各地域の社会福祉協議会等
大阪市生野区、都島区、城東区、天王寺区、福島区の他、松原市、門真市、河南町、泉大津市、宝塚市など

(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日

(事業の対象者) 各地域住民および、各施設職員、ケアマネ、福祉委員、医療従事者など

(収 入) 4,192,267

(支 出) 4,640,702

(2) (事業名) SOHO事業

(内 容) 地域の事業所等より依頼のあった入力作業他、HP作成・更新、チラシ作成等

(実施場所) 富田林市

(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日

(事業の対象者) (株)ダイレ、(株)セイコム、(株)ヤマト、富田林市社会福祉協議会

(収 入) 2,143,999

(支 出) 2,143,999

(3) (事業名) PCサークル運営事業

(内 容) パソコン勉強会（はびきのうえぶ・とんだばやしうえぶ）でのホームページ作成、画像など

(実施場所) 富田林市・羽曳野市の各公民館・ロゼサロン等

(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日

1年を3ヶ月ずつの4クールに分け実施

はびきのうえぶ延べ27回、とんだばやしうえぶ延べ24回

(事業の対象者) はびきのうえぶ15名、とんだばやしうえぶ19名

(収 入) 80,700
(支 出) 136,007

- (4) (事業名) 子ども食堂
(内 容) 小学生以下の子供達と地域住民対象に、安価に夕食を提供し、地域の居場所作りに取り組む事業。テイクアウトにてお弁当を提供した。
(実施場所) 富田林市小金台事務所
(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日
年間3回実施
(事業の対象者) 地域住民、幼児、小学生、中学生
(収 入) 83,400
(支 出) 171,569
- (5) (事業名) とんだばやしシネマプラス@きんきうえぶ
(内 容) 映画館の無い富田林市で有志が集まり寺内町で開催されていた映画上映をきんきうえぶ小金台事務所でも開催。社会課題をテーマにしたドキュメンタリー映画を中心に上映し、鑑賞後、感想等を述べあい、地域の絆を作る活動。
(実施場所) 富田林市小金台事務所
(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日 最終週水曜日 18時30分～21時
(事業の対象者) 地域住民
(収 入) 39,200
(支 出) 68,714

受託事業

- (1) (事業名) 介護予防事業
(内 容) 街かどデイハウスきんき茶ろん、定点型介護予防教室、定点型認知症予防教室など、富田林市より委託。
(実施場所) 富田林市小金台事務所
(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日
(事業の対象者) 富田林市内、介護保険受給外高齢者(65才以上)
(収 入) 4,584,760 ※街デイ教室実費徴収を含む
(支 出) 5,733,650
- (2) (事業名) 富田林市市民公益活動支援センター運営事業
(内 容) 市民公益活動・ボランティア活動をしている人、したい人、関心のある人、学びたい人、交流したい人が気軽に使えるふれあいの場の提供
富田林市より受託
多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応し、市民生活のさらなる発展を期するために、今後の行財政運営は、民間の知恵や活力を導入するとともに、地域のボランティアやNPO等の市民活動との協働を図る必要がある。
専門的な技術やノウハウを持つボランティア・NPOがともによきパートナーとして、まちづくりに参加できる環境を整備する。具体的には、市民公益活動に関する情報の提供、市民公益活動及びNPO法人設立の相談、またNPO・ボランティア講演会や市民公益活動推進関連講座等の開催を行う。

(実施場所) 富田林市小金台事務所他
(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日
(事業の対象者) 富田林市内の市民、団体
(収 入) 7,069,560
(支 出) 7,305,560

- (3) (事業名) 第3圏域生活支援コーディネーター受託事業
(内 容) 高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者を「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」とし、富田林市では圏域ごとに配置された。
関係者のネットワークや既存の取組・組織等も活用しながら、上記のコーディネート業務を実施することにより、地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取組を推進することを目的としている。

(実施場所) 富田林市第3圏域
(実施日時) 2020年4月1日～2021年3月31日
(事業の対象者) 富田林市内の市民
(収 入) 1,289,000
(支 出) 1,245,000

- (4) (事業名) まちづくりコーディネート事業
(内 容) 住民・地域団体・事業者等が主体となって、大阪府富田林市金剛地区の再生・活性化を進めるための企画提案実施を支援する事業や、富田林市市民会議「Mira-Ton」のコーディネート

(開催場所) 富田林市内
(開催日時) 2020年4月1日～2021年3月31日
(事業の対象者) 富田林市内住民
(収 入) 2,998,600 (見込み)
(支 出) 2,901,330

- (5) (事業名) 泉大津市市民活動支援センター運営事業
(内 容) 泉大津市民主体のまちづくりを推進するため、市民の自発的なまちづくり活動を支援することを目的に、市民活動に関する相談を受けたり、市民や団体向けのスキルアップ講座の開催、日々の活動に必要な機材や場所の提供などを行います。

(開催場所) 泉大津市旭町22番45号 テクスピア大阪5階
(開催日時) 2020年9月1日～2021年3月31日
(事業の対象者) 泉大津市内で活動する市民、団体
(収 入) 4,889,918 (見込み)
(支 出) 4,963,377

IV 社員総会の開催状況

第16期通常総会

(日 時) 2020年5月17日(日) 11時30分から12時30分

(場 所) オンライン

(社員総数) 27名

(出席者数) 24名(うち委任状出席者5名)

(内 容) 第1号議案 2019年度事業報告について

第2号議案 2019年度会計報告について

第3号議案 2019年度監事報告について

第4号議案 2020～2021年度 監事選出について

第4号議案 2021年度事業計画・予算について

(審議結果) 各議案について、全員異議なく承認し、本案は可決された。

V 理事会その他の役員会の開催状況

1 2020年度理事会

年間を通じて 2回

(日付内容) 2020年5月17日 前年度報告、次年度打合せ

2021年2月1日 定例総会の件、オンラインにて

2 運営会議：街かどデイハウスきんき茶ろんスタッフ会議及び、事務局会議、クラブ代表者会議

年間を通じて 18回 各部門の調整及び情報交換

2020年度の事業会計財産目録

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

2021年3月31日現在

科 目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	2,034,308		
普通預金	254,546		
三菱東京UFJ	125,149		
近畿大阪	107,295		
りそな	13,065		
三井住友	3,669		
ゆうちょ	3,000		
紀陽	2,368		
当座預金	3,508		
ゆうちょ	3,508		
現金・預金計		2,292,362	
(売上債権)			
未収金	5,578,785		
		5,578,785	
(その他流動資産)			
前払費用	0		
		0	
流動資産合計			7,871,147
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	1,380,000		
什器備品	896,000		
減価償却累計額	△ 2,069,409		
有形固定資産合計		206,591	
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産合計		0	
固定資産合計			206,591
資産合計 (A)			8,077,738
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,363,131		
預り金	57,149		
流動負債合計		1,420,280	
負債合計 (B)			1,420,280
正味財産 (A) - (B)			6,657,458

2020年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

2021年 3月 31日現在

科 目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,292,362		
未収金	5,578,785		
前払費用			
流動資産合計		7,871,147	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	1,380,000		
什器備品	896,000		
減価償却累計額	△ 2,069,409		
有形固定資産合計	206,591		
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産合計	0		
(3)投資その他の資産	0		
投資その他の資産合計	0		
固定資産合計		206,591	
資産合計 (A)			8,077,738
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,363,131		
預り金	57,149		
流動負債合計		1,420,280	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			1,420,280
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			5,132,155
当期正味財産増加額 (減少額)			1,513,903
正味財産合計 (C)			6,657,458
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			8,077,738

2020年度 特定非営利活動に係る活動計算書

特定非営利活動法人きんきうえぶ

2020年 4月1日から 2021年 3月31日まで

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 入会金・会費収入	105,000	105,000	
2 受取寄付金	35,000	35,000	
3 事業収入			
自主事業	6,924,326		
ICT推進事業	4,192,267		
SOHO事業	2,143,999		
PCサークル運営	80,700		
子ども食堂	83,400		
シネマプラス	39,200		
実費徴収	384,760	6,924,326	
受託事業	20,447,078		
街かどデイハウス	3,000,000		
介護予防体操	600,000		
認知症予防教室	600,000		
富田林市市民公益活動支援センター	7,069,560		
生活支援コーディネーター	1,289,000		
まちづくりコーディネート事業	2,998,600		
泉大津市市民活動支援センター	4,889,918	20,447,078	
4 その他収益			
受取利息	10		
雑収益	3,480,067	3,480,077	
経常収益計			30,991,481
II 経常費用			
1 事業費			
(人件費)			
給料手当	4,928,750		
福利厚生費	34,541		
人件費計	4,963,291		
(その他経費)			
事業支出	87,370		
業務委託費	16,702,691		
諸謝金	522,232		
印刷製本費	397,365		
新聞図書費	3,320		
旅費交通費	34,700		
車両費	216,847		
通信運搬具	883,399		
消耗品費	907,229		
食材料費	83,767		
修繕費	15,290		
水道光熱費	702,996		
地代家賃	2,136,000		
賃借料	1,460,405		
保険料	900		
諸会費	142,206		
租税公課	26,940		
支払手数料	13,970		
支払寄付金	9,060		
その他経費計	24,346,687		
事業費計		29,309,978	
2 管理費			
租税公課	156,200		
支払手数料			
その他経費計	156,200		
管理費計		156,200	
経常費用計			29,466,178
当期正味財産増減額			1,525,303
前期繰越正味財産額			5,132,155
次期繰越正味財産額			6,657,458

※ 当該年度はその他の事業の実施がありませんでした。